## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No. PCT/JP03/09683

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl <sup>7</sup> H04L12/56						
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC						
B. FIELDS	SSEARCHED		<del></del>			
Minimum de	ocumentation searched (classification system followed b	by classification symbols)				
Int.Cl <sup>7</sup> H04L12/56						
	ion searched other than minimum documentation to the	extent that such documents are included	in the fields searched			
Kokai	Jitsuyo Shinan Koho 1926—1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994—2003 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971—2003 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996—2003					
Electronic d	ata base consulted during the international search (name	e of data base and, where practicable, sea	rch terms used)			
C. DOCU	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT					
Category*	Citation of document, with indication, where app	propriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.			
A	JP 2002-208939 A (Alcatel Ca: 26 July, 2002 (26.07.02), Fig. 1 & US 20020080794 A1	nada Inc.),	1-75.			
A	Elek, V. et al., "Admission of to-end measurements", INFOCOM Annual Joint Conference of th Communications Societies. Pro 03/26/2000-03/30/2000, pages	· 1–75				
<b>A</b>	JP 2002-190804 A (Nippon Tel Corp.), 05 July, 2002 (05.07.02), Fig. 1 (Family: none)	egraph And Telephone	1-75			
- Fresh	er documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.	<u> </u>			
			emational filing data			
"A" docum consid "E" earlier date "L" docum cited t specia "O" docum means "P" docum than tl	nent published prior to the international filing date but later the priority date claimed actual completion of the international search	"I" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family  Date of mailing of the international search report  18 November, 2003 (18.11.03)				
	Movember, 2003 (04.11.03)	Authorized officer				
Name and mailing address of the ISA/ Japanese Patent Office						
Facsimile No		Telephone No.				



## 国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

## International Search Report

出願人又は代理人 JNTT- の書類記号 133-PCT	今後の手続きについては、		ちの送付通知様式 と参照すること。	t(PCT/ISA/220)			
国際出願番号 PCT/JP03/09683	国際出願日 (日.月.年) 30.07	. 03	優先日 (日.月.年)	30.07.02			
出願人(氏名又は名称) 日本電信電話株式会社							
国際調査機関が作成したこの国際調査報告を法施行規則第41条(PCT18条)の規定に従い出願人に送付する。 この写しは国際事務局にも送付される。							
この国際調査報告は、全部で3 ページである。							
□ この調査報告に引用された先行	技術文献の写しも添付され、	ている。					
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願がされたものに基づき国際調査を行った。  □ この国際調査機関に提出された国際出願の翻訳文に基づき国際調査を行った。							
b. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際調査を行った。 □ この国際出願に含まれる書面による配列表							
□ この国際出願と共に提出さ	された磁気ディスクによる配	2列表					
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	幾関に提出された書面による	。配列表					
			表				
□ 出願後に、この国際調査機関に提出された磁気ディスクによる配列表 □ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述 書の提出があった。							
● お面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述 書の提出があった。							
2.   請求の範囲の一部の調査ができない(第 I 欄参照)。							
3. □ 発明の単一性が欠如している(第Ⅱ欄参照)。							
4. 発明の名称は 🗓 出	願人が提出したものを承認	する。					
□ 次	に示すように国際調査機関	が作成した。					
	A 1880						
5. 要約は 📗 出	願人が提出したものを承認	する。					
<u></u>		願人は、この国	国際調査報告の	規則38.2(b)) の規定により 発送の日から1カ月以内にこ			
6. 要約書とともに公表される図は 第 <u>4</u> 図とする。 x 出		<b>5</b>	しな	:L			
	願人は図を示さなかった。						
本	図は発明の特徴を一層よく	表している。					



第Ⅲ欄 要約 (第1ページの5の続き)

端末装置が先ず試行クラスでパケットを送出し、通信品質が不充分な場合は一定時間後に、優先クラスのパケット通信量に基づき試行クラスでの再試行を行うか否かを判断する。また、試行クラスパケットを廃棄しない回線容量基準と優先クラスパケットを廃棄しない回線容量基準を設け、前者を越える試行クラスパケットは廃棄するが、一旦優先クラスとなったパケットは後者を越えない限り廃棄しない。



A. 発明の属する分野の分類(国際特許分類(IPC)) Int. Cl <sup>7</sup> H04L12/56							
B. 調査を行った分野							
	Jのたガ野 B小限資料(国際特許分類(IPC))						
	C1' H04L12/56						
111 ( )							
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの							
日本国実用新							
	用新案公報 1971-2003年						
	用新案公報 1994-2003年						
	案登録公報 1996-2003年						
国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)							
 C. 関連する							
引用文献の			関連する				
カテゴリー*	   引用文献名 及び一部の箇所が関連すると	ときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号				
A	JP 2002-208939 A(アルカテル・カラ 2002.07.26、第1図 & US 200200		1 ~ 7 5				
A	Elek, V. et. al., "Admission control based on end-to-end measur ements", INFOCOM 2000. Nineteenth Annual Joint Conference of the IEEE Computer and Communications Societies. Proceedings. IEEE, 03/26/2000 -03/30/2000, page 623-630 vol. 2						
A	JP 2002-190804 A (日本電信電話株式 (ファミリー無し)	式会社)、2002.07.05、図1	1~75				
<ul><li>□ C欄の続きにも文献が列挙されている。</li><li>□ パテントファミリーに関する別紙を参照。</li></ul>							
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献(理由を付す) 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願		の日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献					
国際調査を完了した日 04.11.03		国際調査報告の発送日 18.11.	03				
国際調査機関の名称及びあて先		特許庁審査官(権限のある職員) 石井 研一	5 X 8 1 2 4				
日本国特許庁(ISA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号		電話番号 03-3581-1101	夕 内線 3556				